

## 令和6年度「元気な八戸づくり若者シンポジウム」実施報告書

NPO 法人地域活性化教育支援ネットワーク REN 理事長 長谷川 明

【はじめに】令和7年（2025年）3月8日（土）、八戸市美術館にて開催された「元気な八戸づくり若者シンポジウム」は、八戸市長をはじめ約60名の学生や市民のみなさんに参加いただき無事終了しました。参加いただいた皆さん、ご協力いただいた皆さんに厚く御礼申し上げます。

このシンポジウムは、NPO 法人地域活性化教育支援ネットワーク REN が主催し、令和3年度に始まったものです。若者が地域を知る、地域を学ぶ機会を提供し、若者が考えた意見や提案を発表して、他校や世代間の交流促進を目的として開催されています。

そして、この発表会では、優れた発表の実現に REN が支援することとしています。今年のえんぶり期間中に中心街で「冬の八戸を元気に 美味しいあったかイベント」が開催されました。これは、昨年度の本シンポジウムで八戸工業大学学生が提案し、実現したものです。関係の皆さんに感謝申し上げます。

【発表会】午前で開催された発表会では、高校から2件、高専から2件、大学から8件、あわせて12件の発表が行われました。それぞれ口頭による3分の概要説明と、ポスターを使って意見交換するポスターセッション方式で行われました。発表は、地域の観光、環境、にぎわい形成、魅力を作り、また魅力を発信することなどについての多様な地域活性化に向けた提案でした。ポスターセッションでは、発表者と出席者の多くの質疑が行われました。他校との交流や、一般市民との意見交換も見られ、学校内とは異なる意見交換が生まれ、相互に有意義な時間となったと思います。それぞれの概要説明の動画とポスター画像は、REN ホームページを通して公開されています。また、ポスターは、八戸工業大学サテライト“ばんらぼ”で再度掲示されます。

【講演会】八戸市教育長の齋藤信哉さんから、市内の学校教育で展開されている STEAM 教育について講演いただきました。Science、Technology、Engineering、Arts、Mathematics の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念の STEAM 教育の学校教育向けの教材開発や実施状況についてお話しいただきました。

【討論会】討論会では、地域の若者に地域の産業を理解する機会を提供するために北上市で実施されている活動について討論しました。はじめに、北上工業クラブ専務理事の中嶋さんに、北上市の地域企業と地域の子供たちをつなぐ活動について講演いただき、その後パネリストの皆さんで、八戸地域での展開について討論しました。特に、パネリストから生徒や教員の地域の産業への理解が不足との意見もあり、地域産業を子供たちに伝える必要性が共有されたと思います。

【おわりに】閉会式では、優れた発表をしてくれた学生たちへ各賞が授与されました。優れた提案については REN が関係機関と協議し、実施に向けて努力します。終わりに、本シンポジウムに関わったすべての皆さんに御礼申し上げます。みなさん、ありがとうございました。

【写真】 口頭発表、ポスターセッション、討論会



会場：八戸市美術館



八戸市長もポスター閲覧



発表会：口頭発表



発表会：ポスターセッション



発表会：ポスターセッション



討論会：パネルディスカッション

【当日のプログラム（各賞の受賞が追記されています）】

## 令和6年度「元気な八戸づくり若者シンポジウム」

- 日時 令和7年（2025年）3月8日（土）10:15-16:30
- 会場 八戸市美術館
- 主催 NPO 法人 地域活性化教育支援ネットワーク（REN）
- 後援 一般財団法人青森県工業技術教育振興会、青森県三八地域県民局、八戸市、八戸工業大学、八戸学院大学、八戸学院大学短期大学部、八戸工業高等専門学校、八戸商工会議所、マスコミ各社
- 協賛 エイコウコンサルタンツ株式会社、公益財団法人吉原育英会、株式会社コサカ技研、株式会社テクノル

子ども・若者が元気な八戸づくり・地域づくりに関する様々な提案を一堂に会して発表できるシンポジウムを開催します。地域づくりに若者の意見を取り入れる一助となるとともに、若者が地域のことを知るきっかけになり、地域づくりや地域活性化に興味のある多くの世代間の交流を促進することを目的とします。

シンポジウムは、発表会、講演会、そして討論会で構成されています。

- プログラム概要 司会：苫米地李織（八戸工業大学2年）
- A 10:15-10:30 開会式（主催者と市長のあいさつ）
  - B 10:30-12:50 発表会（13件、3分の概要説明とポスター前で質疑）
  - 12:50-13:50 昼食・休憩（各自）
  - C 13:50-14:10 講演会
  - D 14:20-16:00 討論会（基調講演とパネルディスカッション）
  - E 16:00-16:30 閉会式（表彰式、講評と閉会挨拶）

- A 10:15-10:30 開会式（主催者と市長あいさつ） 司会：苫米地李織
- 長谷川 明 NPO 法人地域活性化教育支援ネットワーク理事長
- 熊谷 雄一 八戸市長

B 10:30-12:50 発表会（発表順で記載：数字は発表番号）

司会 苫米地李織

発表 番号	演題	発表者	学校名	受賞名
1	八戸駅でつながる ネクトスペース	濱谷 莉穂、中山 葵 原田 彩音	八戸工業大学	NPO 法人地域活 性化教育支援ネッ トワーク努力賞
2	新・本八戸駅！	笹森 凌、中村 蓮汰 宮澤 亮月	八戸工業大学	NPO 法人地域活 性化教育支援ネッ トワーク努力賞
3	八戸港からお届け！ 「海鮮鉄道」	松川 遥希、千嶋 晴空 斉藤 壮太	八戸工業大学	エイコウコンサル タンツ賞
4	八戸の情報発信！ラ ンダム バスツアー	大久保 明日葉、谷川 舞衣	八戸工業大学	NPO 法人地域活 性化教育支援ネッ トワーク理事長賞
5	八戸市内の企業を訪 問して気づいたこと	工藤 柊斗、上村 佳史 菊地 厘友、村本 竜也	八戸工業大学 第一高等学校	八戸工業高等専門 学校校長賞
6	欠番			
7	海藻プラスチック	越川 葉澄、舘向 虹夏	八戸工業高等 専門学校	八戸工業大学学長 賞
8	地元で活躍する CN 人材を目指して	永坂 拓夢、長塚 悠太	八戸工業大学 第一高等学校	八戸市長賞
9	ワンコインで八戸を 食べ尽くそうプロジ ェクト	今井 和佳、南 世莉奈	八戸工業大学	八戸商工会議所会 頭賞
10	いいとこ取り！中心 街朝市	荒川 結、中村 心音	八戸工業大学	八戸学院大学短期 大学部学長賞
11	お土産になるインス タントせんべい汁の 考案	横野 彩音	八戸工業高等 専門学校	八戸学院大学学長 賞
12	八戸のいいとこ発見！ スタンプラリー	藤田 蒼、佐藤 瑠紀 柿崎 祐哉	八戸工業大学	コサカ技研賞
13	冬の八戸に彩りを	川上 千桜、嶋脇 美優 田中 小雪	八戸工業大学	テクノル賞

**C** 13:50-14:10 講演会

司会：苫米地李織

講師 八戸市教育長 齋藤 信哉

演題 地域と連携するSTEAM教育

**D** 14:20-16:00 討論会（基調講演とパネルディスカッション） 司会 高橋 晋 理事

■ テーマ： 子どもたちと地元企業をつなぐために！！

■ 背景と目的：地域の発展のためには、地域の人材育成は重要な課題である。このため、教育の場では地域企業を知るための見学会などの活動が行われているが、対象となる企業は限定的である。このような課題に対して先進的な取り組みを行っている地域がある。その活動を知るとともに、そのような活動を八戸市で開催することについて考えることを目的とする。

■ 基調講演 14:20-14:50

講師：北上工業クラブ専務理事 中嶋 真佐仁

演題： 面白い、ものづくり

やってみたい、ものづくり

「きたかみ・かねがさきテクノメッセ」のこだわり

■ パネルディスカッション 14:50-16:00

コーディネーター 高橋 晋（REN 理事、八戸工業大学教授）

パネリスト

佐藤 利雄（八戸工業大学客員教授）、

中嶋 真佐仁（北上工業クラブ専務理事）、

馬渡 正仁（八戸市教育委員会教育指導課 主任指導主事）、

佐藤 努（青森県立八戸工業高校校長）、

外和 信哉（（株）バリューシフト代表取締役）

**E** 16:00-16:30 閉会式（表彰式、講評と閉会挨拶）

司会 苫米地李織

表彰式：表彰機関代表者授与

講評と閉会挨拶：金子 賢治 元気な八戸づくり若者シンポジウム実行委員長  
（REN 理事、八戸工業大学教授）